

## 臨地実習【精神看護学実習】

所属/担当教員	衛生看護学院 看護科 教員		
対象学年/開講時期	第3学年/通年	単位数	2単位
履修の目的	自己理解・対象理解を深め、対象との関係を発展させる看護を学ぶ。		
授業の形式	臨地実習		
授業評価の基準等	出席状況および実習状況を評価表に基づいて総合的に評価する。		
教科書・参考図書	これまでの看護全般の講義で使用したテキストおよび資料		

### 【授業計画・内容】

<p><b>実習目標</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 精神医療における看護の役割や機能の特殊性が理解できる。</li><li>2) 精神的な問題を持つ人やその家族への理解を深めることができる。</li><li>3) 対象との関わりを通して自己理解を深め患者－看護師関係を発展させることができる。</li><li>4) 対象の特徴を踏まえたセルフケアへの看護が展開できる。</li></ol> <p><b>実習内容</b>（詳細については実習要綱の「精神看護学実習」を参照）</p> <p>実習施設：医療社会法人興生会 横手興生病院 東2階病棟及び東3階病棟 ケア&amp;サポートはばたき（デイケア）、就労支援施設グリーン、精神障害者生活訓練施設 等</p> <p>実習方法：病棟実習は2～3名に分かれ2病棟を使用し実施する。</p> <p>指導体制：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 各病棟の臨床指導者が指導にあたる。担当教員は、かけ持ちで担当する。</li><li>② 担当教員と臨床指導者が連携しながら受け持ち患者の選定並びに学生の学習環境を整え、指導にあたる。</li><li>③ デイケア・社会復帰施設での実習に於いては、該当箇所の指導者やスタッフが指導にあたる。</li></ol>
--